

第4章 計画の基本的考え方

1 基本理念

本市の総合計画である「日南市重点戦略プラン」（令和2年改定）においては、まちづくりのビジョンとして『「誰一人取り残さない」持続可能な社会を目指して』が掲げられています。

このことから「地域で見守り・支える、活力ある生涯現役のまちづくり」を基本理念とし、高齢者、障がい者及び子どもなど、弱い立場や支援が必要な方々をはじめとする市民の皆さんが、日々の生活で不安がなく生きがいを持って生活できるよう、市民の安全・安心、幸せな地域の創出に取り組んでいきます。（第7期計画の基本理念を踏襲します。）

基本理念

地域で見守り・支える、 活力ある生涯現役のまちづくり

～ 明るく活力ある 2025 年の創造 ～

2 基本方針

本市においては、これまで高齢者の介護が必要になっても可能な限り住み慣れた地域で、それぞれが有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」の推進を図ってきました。

本市が目指す「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、第8期計画においても第7期計画において掲げた以下の基本方針を踏襲します。

- (1) 介護予防及び要介護度の重度化防止による自立支援の一層の推進
- (2) 自立支援型地域ケア会議の実施によるケアマネジメント力の向上
- (3) 在宅医療と介護連携の推進による在宅生活の充実
- (4) 地域密着型サービスの充実
- (5) 認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域における見守り体制の推進及び対応力の向上



3 計画の体系

